

第66回全国学術大会の自由論題等募集のお知らせ

2016年の日本現代中国学会全国学術大会を、10月29日（土）と30日（日）の日程で、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス（<http://www.sfc.keio.ac.jp>）において開催することになりました。

今年の全国大会の共通論題は「リスクで測る中国の諸相」です。文化大革命を越えて市場経済化の道を歩み、急速かつ持続的な経済成長を実現した中国の国内社会は、多種多様な問題に直面しています。また経済成長にともなって国力が増大した中国の対外行動は、既存の国際秩序をめぐる様々な議論を喚起し、国際社会の関心を集めております。

本共通論題の目的は、こうした中国をめぐる生起している政治、経済、社会文化、対外行動をめぐる諸問題を「リスク」という概念をキーワードとして整理することによって、中国の多様性を可視化し、今日、そしてこれからの中国を理解するための手掛かりを参加者で共有することにあります。

なお、本共通論題の目的は、「今日の中国国内外で生起している『問題群』がもたらす脅威」という視点で中国を展望することではありません。「問題群」を「市場経済化の道を歩むことによって飛躍的な経済発展を遂げている社会が直面しているリスク」と定義します。「問題群」を中国だけが直面している特殊な問題であると位置付けるのではなく、それを近代化の道を歩む（歩んできた）人類社会が体験する（体験してきた）課題として観察します。また「リスク」という単語の説明の仕方も多様であることに留意します。本共通論題では報告者の専門分野に引きつけて「リスク」を定義することが期待されていません。

こうした視点を示すことで、私たちは中国を「中国」から少し距離を置いて観察しながら、中国の多様性を可視化させることが可能になると考えます。もちろん本共通論題は「理論」や「モデル」という大鉈で、中国をばさばさっと切り刻むことを意図しているのではありません。あくまでも「もの差し」に過ぎません。こうした思いを込めて、共通論題の題目を「リスクで測る中国の諸相」としました。

このほか、会員の皆様からも以下の要領で募集をおこないますので、奮ってご応募ください。

- 自由論題の報告希望者の募集をおこないます。
- テーマ分科会の開催希望者の募集をおこないます。

応募要項

詳細なご依頼事項を列記しておりますが業務混乱を避けるためです。ご理解下さい。

① 自由論題での報告（一人の報告時間は25分程度）を御希望の会員は、氏名・所属・報告テーマおよび要旨（800字程度）を下記⑩の連絡先までお送りください。

なお、大学院生は指導教員、またはそれに相当する会員の推薦状（推薦者の所属、氏名、連絡先、推薦理由を記載。自由書式）が必要となります。報告者は会員でなければなりません。

② テーマ分科会の開催（報告者2～3名、約2時間）を御希望の会員は、企画者の氏名・所属およびテーマ分科会設定の趣意書（800字程度）、報告者氏名と所属、報告テーマ、討論者氏名と所属、司会者氏名と所属を確定した上で、下記⑩の申込先までお送りください。会員での構成を原則とし、変更はできません。確認の為、報告者、討論者、司会者が会員であるかどうかを明記してください。

③ 自由論題およびテーマ分科会にかんする連絡は、すべて電子メールでお願いします。その場合、添付ファイルは使用せず、メール本文にテキストで記載してください。なお推薦状も原則としてメールで作成し、応募者はそれを転送するかたち（メール本文にペースト）としてください。ウィルス感染防止のため、添付ファイルは受け付けません。どうかご理解とご協力をお願い致します。

④ 締め切りは、6月26日（日）とします。

⑤ 学会非会員の方は、入会が報告申し込みの条件となります。入会申請（申請先は学会事務局）をしていただいたうえで、ご応募ください。入会手続きが発表までに完了しない場合でも、申請済みであれば発表は可能です。

⑥ 大会参加の旅費および宿泊費等は自己負担となります。

⑦ 報告希望、テーマ分科会企画が多数にのぼる場合は、内容や会員歴などをふまえて調整させていただくことがありますので、あらかじめご承知おきください。

⑧ 報告申し込みをされた方には、メールにて実行委員会より申し込み受理の連絡を致します。メール送信後、1週間以内に連絡がないときは、再度メールにてお問い合わせください。

⑨ 自由論題報告者は、10月17日（月）までに報告原稿またはレジュメを実行委員会まで提出してください。会場には備え付けのコンピュータはございません。報告者自身でご準備ください。

⑩ 申込先は、以下の実行委員会メールアドレスです。genchu2016@gmail.com

⑪ 申し込みのメール送信をする際、件名を以下の様にしてください。

* 自由論題申し込みの場合は「自由論題」

* テーマ分科会申し込みの場合は「テーマ分科会」

この機会に当学会未加入の優秀な院生の皆様にも、是非、入会と発表をおすすめくださいますようお願い申し上げます。

日本現代中国学会第66回全国学術大会
実行委員会事務局（加茂具樹研究室）

日本現代中国学会事務局 担当：日下石（代行、鈴木）

tel 03-5307-1175

fax 03-5307-1196 genchu@univcoop.or.jp（本アドレスは申込先ではありません）
